

先日、進路学習をしました。学習したことについて紹介していきます。

まずは、卒業後のおもな進路についてです。



1. 就職

家業や、知り合いの会社に就職する縁故就職と、ハローワークの紹介による就職があります。ただし、中学生を対象とする求人は非常に少なく、進学するより狭き門になっているのが現実です。

2. 高等職業技術専門学校

職業に必要な専門技術を実習中心に習得します。6か月～2年ほどの期間を経て、卒業後はハローワークと連携して就職をめざします。高校卒業資格を得ることはできません。

3. 高等専門学校(いわゆる高専)

工業・商船に関する専門教育を行います。5年間学習し、卒業すると大学3年生に編入することができます。

【大阪公立大学工業高等専門学校（公立）、奈良工業高等専門学校（国立）、
近畿大学工業高等専門学校（私立）など】

4. 高等学校(私立・国公立)

◎私立

- ・学校法人が設置している学校です。専願で受験した場合は必ず、その学校に入学しなければなりません。
- ・府内、府外を問わず受験できます。
- ・大阪府の私立高校の受験日は、令和9年2月10日（水）が初日。面接を実施する学校もあります。
- ・教育方針や宗教関係、共学校や男子校、女子校、費用など、学校ごとに校風や特色が異なります。事前にしっかり確認しておくことが大切です。また、学校によっては、クラブに参加することが難しいコースがあるところもあります。
- ・受験方法は次の2通りあります。

①専願…合格したときは、必ず入学することが条件です。専願者は、併願者よりも合否判定で優遇されます。専願で合格した後に公立高校などを受験することはできません。

②併願…公立高校を第一志望としていて、私立高校も受験する場合です。ただし、公立高校に合格すると、その公立高校に必ず入学しなければなりません。

◎公立

- ・地方自治体が設置している学校です。合格すると必ず入学しなければなりません。
- ・私立高校のように、専願、併願の区分はありません。
- ・大阪府内に本人と保護者が在住していることが条件で、府内どここの学校も受験可能です。
（保護者の住所が単身赴任等で他府県にある場合は、担任まで申し出て下さい。出願時に「特別事情申告書」の提出が必要です。）

①特別入学者選抜

- ・入試日は、令和9年2月18日（木）、19日（金）です。
音楽科、自立支援コース入学者選抜は別日になります。ご注意ください。
- ・入学者選抜を実施するのは、実技試験のある専門学科のある学校【工芸高校、大塚高校、夕陽丘高校など】や、面接を実施する学校【長吉高校、西成高校など】です。
- ・合格すると、必ずその学校に入学しなければならず、一般入学者選抜を受験することはできません。また、私立高校に併願で合格していても、公立高校に入学することになります。

②一般入学者選抜

- ・入試日は令和9年3月10日（水）です。
- ・私立高校の専願合格者、特別入学者選抜で合格した人は受験することはできません。
- ・一般選抜を実施する学校は、特別入学者選抜が行われた学科以外の学科で行われます。
- ・合格すると、必ずその学校に入学しなければなりません。また、私立高校に併願で合格していても、公立高校に入学することになります。

◎国立…国が設置している学校。合格すると必ず入学しなければなりません。

【大阪教育大学附属高校平野校舎・天王寺校舎、奈良工業高等専門学校など】

5. 高等専修学校・各種学校

コンピュータ、家政、生活知識や職業技術などを学ぶ、実用的、専門的教育機関です。通信制高校との連携により教科内容や修業年限を調整して卒業時に「高校卒業」の資格を取れる学校が多数あります。

【中央学園高等専修学校、関西情報工学院専門学校、東朋高等専修学校、大阪美容専門学校など】

6. 高等支援学校…障がいの程度に応じ、就職に向けた職業に関する学科を設置しています。

7. 支援学校…視覚障がい支援学校、聴覚障がい支援学校、知的障がい支援学校、肢体不自由支援学校、病弱支援学校があります。国立では、大阪教育大学附属特別支援学校があります。



次号へ続く